

国民健康保険の財政管理の都道府県化で

保険料大幅増の地域や階層が出るおそれ 道民に十分な説明が必要です

昨年の法改正で国民健康保険制度の財政管理が市町村から都道府県に移行することになりました。2018年度から実施の予定です。

道の方針案が1日に発表され、2日付けの北海道新聞で大きく報道されました。一部の市民から不安の声が寄せられています。

日本共産党市議団の清水・館内議員は、88ページの資料を分析するとともに、市保険医療課と道に聞き取り調査を行いました。

国保のなにが変わるのか

自営業者やパート・無職など社会保険に入っていない人が加入する国保の運営主体が道に移ることにより、市町村の保険料総額が変わります。また、現在多くの市町村が一般会計から繰り入れて保険料を安くしてい

ますが、このような独自性に国や道が干渉を強める可能性があります。

また所得がなくても保険料が課せられる厳しい税制度であることから、現在は市町村ごとに滞納処分差があります。しかし道への移管で一律に強化されるおそれがあります。

名目は平準化

政府は、規模拡大によって財政基盤を安定させるとともに、市町村間の保険料の格差を平準化させるとしています。医療過疎地域問題や高すぎる負担をどうするかなど、政治の役割改善には結びつきません。

道民への影響は

今回の発表の一番の特徴は、試算の結果、大幅に保険料が上がる市町村が出る

ことです。平準化による影響は多大了。310万円の給与収入の夫婦世帯での保険料試算では、85市町村が上がり、14市町村が値上げ幅30%以上になります。

近隣では、幌加内町で約21万円、秩父別町で約9万円、三笠市、歌志内市で約6万円上がり、滝川市は3万円近く下がるというものです。

しかし、今回出された試算は一つの事例です。一人当たり医療費や平均所得、被保険者数などのどれに重点を置くかにより大きく変わります。また、道の標準保険料率が決められた場合、市町村ごとの独自性がこれまで許されるか、激変緩和措置の程度や年数なども焦点です。

道民の声は反映されるのか

道へ移管するまでの日程は、来年1月頃に2回目の

試算を行い、各自治体より意見や要望を聞き、3月パブリックコメント、7月道議会で条例制定とされています。しかし、自分の保険料はもとより、大きく負担増になる道民がどの程度出るのかなど、かりにも税金

の制度の改正なので、道民への十分な情報提供が必要です。道議会や市町村議会で可決されればいいというものではありません。日本共産党は、道民と力を合わせて頑張ります。

岩淵 友

かけある記

4日、衆院TPP特別委員会で承認案・関連法案について自民・公明

の与党と日本維新の会が反対の声を押し切って採決を強行しました。与党から「平穏な状況のもとで採決が行われたわけではない」という声が出されるなど、やり方も異常な強行です。

強行採決の暴挙は

認められない

山本農水大臣の国会軽視の相次ぐ暴言が放置され、徹底審議もされないままに強行する。

国民の声もルールも踏みにじる暴挙を認めるわけにはいきません。



参議院議員

岩淵 友

営を追いつめています。

4日は福島県内で農家、JA、酪農組合を訪問し、TPPがどういう影響を及ぼすことになるのか話をお聞きしていたところでした。「真綿で首を絞められるよう。農業に希望が持たなくなる」「先が見通せなくなる。後継者

参議院の党議員団では紙智子参院議員を先頭に、TPPが参議院での議論になった場合は徹底的に問題点を明らかにして国民のみなさんに知らせていこう、断固阻止しようという準備を進めています。みなさんの運動と結んで全力でがんばります。

お詫び

一部地域におきまして、6日付しんぶん赤旗日刊紙の配達に遅れが発生しましたことをお詫び申し上げます。

赤旗滝川出張所

遠のく医療・介護！ いのちをカネで買うのか！ 消費税廃止各界連が学習会

長が「この1年、12回の宣伝行動を行い、街頭で160人分の署名が寄せられま

消費税廃止空知各界連絡会（構成団体…空知民商・滝川労連・新婦人滝川支部・年金者組合・日本共産党）は3日、民商会議室で総会と学習会を行いました（写真）。



した」と報告しました。学習会では、長谷川晃空知各界連会長が「安倍政権

は、国民生活の実態を直視せず暴走している。消費税・TPP・戦争法など大きな問題に、総がか

りでたたかきを発展させていきましよう」と主催者挨拶を行いました。

続いて、勤医協芦別平和診療所事務長の片岡桐郎さんが「遠のく医療・介護いのちをカネで買うのか」と題して講演。片岡さんは、「入院食は病気を治すための食事だ

が、患者さんから『食事は家から持つてこさせるから食事代をとらないでくれ』と頼まれ胸が痛い」「月に2万円の年金で病院代と交通費に6、7千円かかる患者さんがいたが、発掘されていらない低所得者がたくさんいる」など医療現場での実態を交えながら、医療改善と負担増が医療費抑制のために行われることを解説しました。

そして、「負担増やサービスク制限で暮らしていけない声（事例）を集め、地域の運動として国や自治体に改善中止・撤回を求めていきますましよう」と結びました。参加者からは「どの話を聞いても、本当に患者いじめだと思った」などの感想や「これまで自助・共助・公助の3つだったのが、いつのまにか互助が加わった。互助を行う受け皿が地域でできていない」などの発言が相次ぎました。

北海道とタコ労働

(10)

北海道についての理解を深める事がねらいらしい。

北海道の開拓や歴史については、往々にしてアメリカ

過酷な使い捨て労働の歴史

捨て労働の歴史

明治2年、松浦武四郎がそれまでの蝦夷地から、北加伊道と名称を改めることを提案し、それを記念して7月17日を「北海道みんなの日」とする条例を道議会が決めるという。縄文文化、アイヌ民族文化、開拓の歴史などを観点とし来年度から各種行事を催し、広く北

カのプロンティア精神とともに開発され、そして発展してきたようなとらえ方があるので少々心配であったが、アイヌ民族文化や開拓の歴史という視点が示され

史を忘れてはいけな。これまで新十津川のタコ労働について取り上げてきたが、近隣のまちのタコ労働について記そうと思います。

(石)

博物館

アラカルト

538

美幌峠と屈斜路湖

夜が明ける旅がはじまる
むらさきの美幌峠よ

(歌・秋川雅史)



津別峠展望台から見る屈斜路湖 (wikipediaから)

ある町・弟子屈町は群発地震の町です。北海道の地震は太平洋側にしろ日本海側にしろ、プレートにしろ、プレートの沈み込みによる地震ですが、屈斜路湖カルデラ内の弟子屈町で群発地震が発生しています。1938年にはM6.1、震度5、死者1人を出す地震が起きています。

日本峠百選にも選ばれている美幌峠から屈斜路湖全景をながめたのは何年前だろうか。日本最大のカルデラの外輪山である美幌峠の眺望は素晴らしかった思い出がよみがえってきます。阿寒や摩周に寄っても美幌峠に立つことはあまりありませんでした。

和琴半島はミンミンゼミ生息の北限でもあります。突端には温泉水が噴出しています。湖岸の砂場はキャンプ地で夏にはテントがいくつも張られています。ある年、東京の姪たちを連れて道東旅行をしたとき宿泊した湖畔の一軒宿のホテルは緑の芝生と白樺の木立に建ち、姪は「素晴らしい」と声をあげていました。